第55期 株主通信

2023年4月1日～2024年3月31日

p.01 トップメッセージ
髙見澤 和夫

p.02 主要製品の概況

p.04 トピックス

TOPICS 1 佐久ロジスティックスセンターを開設しました

TOPICS 2 EXPO2025　大阪・関西万博に向けた対応を行っています

p.05 決算データ

p.06 会社の概要
- 株式の状況
- 役員の状況

株式会社 高見沢サイバネティックス

証券コード：6424

世の中に
必要不可欠な
会社を目指して

代表取締役社長
高見澤和夫

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第55期（2023年４月１日から2024年３月31日まで）営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善し、引き続き緩やかな回復傾向が見られるものの、円安の進行等に伴う物価高騰や世界的な金融引締めの影響、中国経済の先行き懸念など、依然として我が国景気を下押しするリスクが存在しており、引き続き不透明な状況が続きました。

この様な経済環境のもと、当社グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の専門メーカーとして、鋭意営業活動の展開に注力してまいりました。

その結果、特機システム機器部門において、防災計測システムは、前連結会計年度に大型更新案件があったことにより、対前年と比べて売上高は減少しましたが、セキュリティシステム及びパーキングシステムが堅調に推移いたしました。また、交通システム機器部門において、自動券売機等をはじめとする出改札機器の売上や機器の改造案件が増加したことなどにより、売上高は130億５千万円（前連結会計年度比21.8%増）となりました。

また、損益面につきましては、主に人材の維持・確保を目的として人件費を増額しましたが、売上高の増加に加え、原価率の低い交通システム機器の改造案件が増加したことなどにより、営業利益は９億８千３百万円（前連結会計年度比51.2%増）、経常利益は９億３千８百万円（同48.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益６億５千５百万円（同45.2%増）となりました。

また、当社は2023年度より「サステナビリティ推進委員会」を「同推進室」に改名し、組織化しました。SDGsが目指す「持続可能な社会」を実現させるべく、各種社内目標の設定と取り組みを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2024年６月

交通システム機器

売上高

60億9千8百万円

前期比45.9%

交通システム機器部門では、乗車券自動券売機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの可動式ホームドアや、３本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当期におきましては、自動券売機等をはじめとする出改札関連機器の売上や機器の改造案件が増加したことなどにより、売上高は60億９千８百万円となり、前期と比べ45.9%の増加となりました。

メカトロ機器

売上高

23億6千9百万円

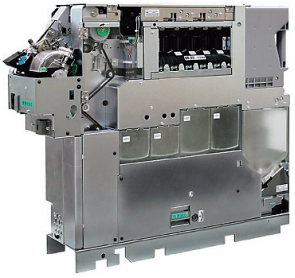
前期比3.5%

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるT（Ticket:チケット）、B（Bill:紙幣）、C（Coin:硬貨）、C（Card:カード）処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する装置メーカーに販売しております。

当期におきましては、主に海外向けユニットの売上が減少しましたが、国内向け硬貨・紙幣ユニットの売上が堅調に推移したことにより、売上高は23億６千９百万円となり、前期と比べ3.5%の増加となりました。

キャッシュレス対応自動券売機
（九州旅客鉄道様博多駅）

ホームドア
（京王電鉄様笹塚駅）



国内向け硬貨処理ユニット

特機システム機器

売上高

24億6千8百万円

前期比5.3%

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムの開発・製造・販売をしております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティ管理を目的に設置されるセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジャー施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行なう「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムに関する製品として、電磁式ラックや自動精算機等を扱っております。また、グループ会社である㈱高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当期におきましては、防災計測システムにおいて、前期に大型更新案件があったことにより、対前年と比べて売上高は減少しましたが、セキュリティシステム及びパーキングシステムの売上が増加したことにより、売上高は24億６千８百万円となり、前期と比べ5.3%の増加となりました。

精算機

ゲート（温水プール・浴場各出入口）

入退場管理システム
（さわやかプラザ軽井沢様）

駐輪場管理システム
（㈱西武リアルティソリューションズ様 東長崎駅）

01 佐久ロジスティックスセンターを開設しました

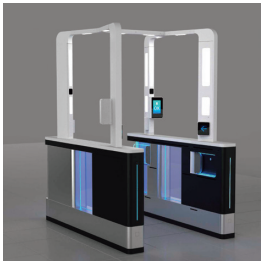
当社は、長野県佐久市に新たな物流拠点として「佐久ロジスティックスセンター」を設立し、2024年４月より稼働を開始いたしました。

佐久ロジスティックスセンターは、長野第二工場（長野県佐久市）敷地内の古い建屋を取り壊し、新しく新棟２棟を建設したもので、ホームドアやセキュリティゲートなど大型製品の動作確認や立会検査も行える設備を備えています。

この新たな物流拠点から、今後も世の中に必要不可欠な製品をお届けできるよう取組んでまいります。

02 EXPO2025　大阪・関西万博に向けた対応を行っています

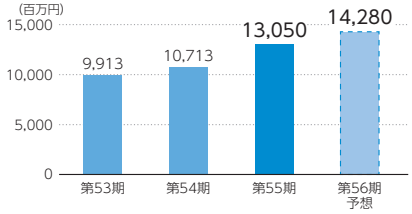
EXPO2025　大阪・関西万博の開催まで１年を切りました。大阪市高速電気軌道㈱（Osaka Metro）様にご採用いただきました、当社の改札機とパナソニックコネクト㈱の顔認証技術を組み合わせた「ウォークスルー型顔認証改札機」は2023年11月より順次設置が進められております。また、関西地区では、万博開催を見据え鉄道の延伸や機器更新需要などもあり、現在、当社グループを挙げて対応を進めております。



連結財務ハイライト

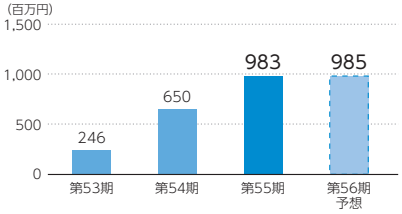
売上高

13,050 百万円
（前期比21.8%増）



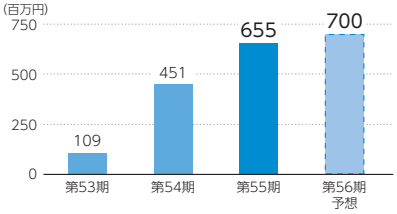
営業利益

983 百万円
（前期比51.2%増）



親会社株主に帰属する当期純利益

655 百万円
（前期比45.2%増）



連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期 第54期	当期 第55期
流動資産	10,236	**12,845**
固定資産	4,448	**4,804**
資産合計	14,684	**17,649**
流動負債	7,751	**8,569**
固定負債	2,654	**4,006**
負債合計	10,406	**12,576**
株主資本	3,979	**4,573**
その他の包括利益累計額	298	**500**
純資産合計	4,277	**5,073**
負債純資産合計	14,684	**17,649**

連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	前期 第54期	当期 第55期
売上高	10,713	**13,050**
売上総利益	3,137	**3,685**
営業利益	650	**983**
経常利益	634	**938**
親会社株主に帰属する当期純利益	451	**655**

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	前期 第54期	当期 第55期
営業活動によるキャッシュ・フロー	327	**348**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209	**△188**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△651	**169**
現金及び現金同等物の増減額	△533	**328**
現金及び現金同等物の期首残高	3,143	**2,609**
現金及び現金同等物の期末残高	2,609	**2,938**

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。https://www.tacy.co.jp/

会社の概要（2024年３月31日現在）

商　　号	株式会社高見沢サイバネティックス
英文商号	TAKAMISAWA CYBERNETICS COMPANY,LTD.
設　　立	1969年10月１日
資 本 金	700,700,000円
従 業 員	398名（単体）、555名（連結）

主な事業内容

区分		主要製品
電子制御機器	交通システム機器	自動券売機、定期券自動発売機、自動精算機、ＩＣカード入金機、ＩＣカード発売機（駅務用）、券印刷発行機、ホストシステム、ホームドアシステム 他
	メカトロ機器	硬貨処理関連機器、紙幣処理関連機器、カード処理関連機器、発券処理関連機器、ＯＥＭ製品開発 他
	特機システム機器	パーキングシステム、セキュリティシステム、入退場管理システム、防災計測システム、コインゲート、カード発売機、オープン温度試験槽、各種計測器 他

役員の状況（2024年６月25日現在）

代表取締役社長	社長執行役員	髙見澤　和　夫
専務取締役	専務執行役員	竹　田　一　雄
取締役	常務執行役員	下　里　雄　二
取締役	常務執行役員	藤　曲　宏　弥
取締役	執行役員	髙　橋　利　明
取締役	執行役員	上　原　良　房
取締役	執行役員	土　屋　浩　治
取締役	執行役員	荒　井　　元
社外取締役		髙　橋　康　宏
社外取締役※		野　口　真一郎
常勤監査役		篠　﨑　倫　夫
常勤監査役		田　中　　寛
社外監査役		田　中　　勝
社外監査役※		笹　木　慈　夫
社外監査役※		泉　　直　子
執行役員		白　石　健　治
執行役員		町　田　康　夫
執行役員		尾　崎　一　成
執行役員		須賀井　明　浩

※は独立役員

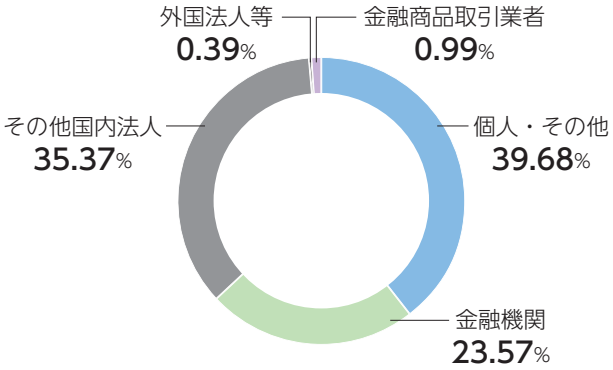
株式の状況（2024年３月31日現在）

- 発行可能株式総数　14,800,000株
- 発行済株式の総数　4,525,000株
  （自己株式126,396株を含む）
- 株主数　2,666名
- 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
富士電機株式会社	618千株	14.06％
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	477	10.86
富士通株式会社	416	9.47
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
高見沢サイバネティックス従業員持株会	212	4.84
髙見澤和夫	195	4.44
株式会社みずほ銀行	175	3.98
株式会社三菱ＵＦＪ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27
株式会社巴コーポレーション	100	2.27

(注) 1. 「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」名義の株式477千株は富士電機株式会社が保有する当社株式を退職給付信託として信託設定したものであり、議決権については、富士電機株式会社が指図権を留保しております。
2. 当社は、自己株式を126,396株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

- 所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当　毎年３月31日 中間配当を行う場合　毎年９月30日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168－0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120－782－031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）
公告方法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載しております。 https://www.tacy.co.jp

お知らせ

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
証券会社の口座をご利用の株主様は、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
なお、お手続きの方法やよくあるご質問は、「よくあるご質問（FAQ）」サイトでご確認いただけます。

よくあるご質問（FAQ）
https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

高見沢サイバネティックス　検索

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、
株主・投資家の皆様に役立つ情報がご覧いただけます。ぜひご利用ください。

トップページ　https://www.tacy.co.jp

YouTubeチャンネル

株式会社 高見沢サイバネティックス
〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5
TEL：03-3227-3361（代表）

UD FONT

VEGETABLE OIL INK

本冊子は環境保全のため植物性インキで印刷しています。